

「お困りNARA行政相談」第8回放送

5月18日(水)の「お困りNARA行政相談」の放送（通算第8回）には奈良行政委員協議会会長の吉田 ^{よしだ} ^{ひとし} 行政相談委員が出演しました。



〔行政相談委員制度50年のあゆみを紹介する吉田委員（右）〕

まず、吉田委員が開催している定例相談所など日頃の相談委員活動の様子を紹介し、奈良行政相談委員協議会ホームページなど行政相談員制度の広報に力を入れていることを紹介しました。

次に、今年で50周年を迎える行政相談委員制度について、昭和36年の「行政相談協力委員」の発足から、41年の「行政相談委員法」の施行、その後の委員の増員により、今や全国で5千人、奈良県下で71人の行政相談委員が日々活動していることを話しました。また、行政相談のルーツは、飛鳥時代の「鐘匱（かねひつ）の制」や江戸時代の「目安箱」に求められると、これら制度の紹介を交えて説明しました。

また、行政相談委員制度50周年に際して、記念切手の発行、記念標語（困ったら 一人で悩まず 行政相談）の制定、記念式典の開催などの取組みについて詳しく紹介し、行政相談制度の一層の利用を呼び掛けました。